



11月の園だより



令和5年度

東中川保育園

Tel 03-3608-3394

日暮れが早くなり朝晩は冷え込み、秋の深まりを感じるようになりました。日中の温かい日差しの中、子ども達は園庭や散歩などで体を思い切り動かしています。先月は年長組が農園へ、さつまいも掘りに行ってきました。採れた小松菜も給食で食べたり、様々な秋を発見、経験しています。これからお友達と一緒に表現遊びを楽しんだり、少しずつ発表会の取り組みも行っていきます。空気が乾燥し感染症が心配されます。十分な睡眠と栄養を心がけ、ウイルスを寄せつけないように努めましょう。 園長 澤地

行事予定

- 7日(火) 身体測定
- 8日(水) 乳児健診
- 14日(火) 避難訓練
- 22日(水) 誕生会



- 太鼓教室 毎週木曜日(5歳)
- 体育教室 毎週火曜日(3・4・5歳)
- 手話教室 13日(月)、27日(月)(4・5歳)
- 英語教室 10日(金)、24日(金)(4・5歳)

お誕生日のおともだち



「ほめる」ってどういうこと？

「ほめる」という行為は、その子の成長や良いところを認めること、子どもにとっては自分を見てもらっている、愛されていると実感する機会となります。また、どんな行動が喜ばれるのかを学び、自分らしさを認められることで自己肯定感も育まれます。ただし「すごいね!」「やったね!」などと、どんな行為にも使える言葉では子どもの心には響きません。結果だけでなく、そこに至るまでの頑張りなど、プロセスをほめるようにしましょう。

七五三

11月15日は七五三です。江戸時代には医療が未発達だったことから、「7歳までは神のうち」と言われ、子どもの命は神頼みだったそうです。そこから七五三では、無事に成長したことを喜ぶ行事になりました。細くて長い千歳飴には、千年(=長い年月)を生きられますよという願いが込められています。



ハロウィーンを楽しみました!



ひまわり組によるファッションショー



トリックオアトリート!

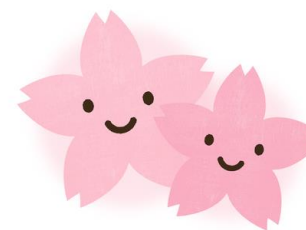
たんぽぽ

お天気の良い日にはバギーに乗って園周辺や、公園にお散歩に出掛けます。車や電車を見つけると、「ん!ん!」と言いながら指を差したり手を振ったりして喜んでいます。公園では、芝山に登ってみたり、草や葉っぱを引っ張ってみたりと自然に触れながら遊んでいます。お散歩から帰ってくると、玄関に座って靴や靴下を脱ごうと頑張っています。少しだけ保育者がお手伝いをして、すぽっと脱げるととても嬉しそうです。 <齊藤・春川・吉岡・福井>



さくら

土手にお散歩に行くと様々な発見を楽しんでいます。電車が通ると「京成線だ」、「スカイライナーくるかな」と電車の名前を覚えてお話しする姿が増えてきました。時々お友だちと手を繋いで歩くと、片言のおしゃべりを楽しんだり、バッタなどの虫をそばで見ると「あ、とんだ!」と嬉しそうに教えてくれます。また、ちゅうりっぷ組と遊ぶと、パズルのやり方を教えてもらったり、一緒に電車でも遊んだり普段あまり関われないお姉さんやお兄さんと遊ぶことができ、とても嬉しそうな子ども達でした。 <前田・田中・橋本>



すみれ

最近恐竜がブームのすみれ組は恐竜の出てくる紙芝居や絵本を「恐竜の絵本読んで!」と楽しみにしています。公園へ散歩に行くと色々な石を見つけて「これはトリケラトプスの卵かな?」「これは強そうな卵だね」と恐竜の卵探しをしたり、まだまだブームは続きそうな予感です。運動会の後から上履きの練習も始めました。皆で上履きを見せ合い、「ピンクなの!」「かわいいね~!」と自分の上履きを履いて嬉しそうな子ども達です! <会田・柴・水野>



ちゅうりっぷ

運動会をとっても楽しんだ様子の子も達。最近「鳴子のダンスも踊れるんだよ!」「どうぶつ列車踊りたい!」と他のクラスの曲も踊っています。「ここはこっちの手からね?」と教え合ったりもしながら、いつもみんなノリノリです!お部屋ではワークに取り組んでいます。絵を見ながら内容に合ったものを見つけ、「これとこれが同じだよ!」「これだけちがう!」と楽しく進めています。クレヨンを持ち方や線を書くのも上手になってきましたよ。 <安達>



ゆり

今、お部屋遊びでは制作コーナーが人気です!折り紙や色鉛筆、セロハンテープ、はさみを用意すると「今日は何作ろうかな~?」と目をキラキラさせる子ども達。折り紙を丸めるために一回紙をくしゃくしゃにしてみたり、ティッシュを中に詰めてみたり色々試しながらアイスクリームやたこ焼きを作っています。子ども達の考える力、発想力に驚きます!お友だちに作り方を教えてもらったり教えたり見せ合ったりととても楽しそうに作っています! <高橋>



ひまわり

今年のハロウィンは仮装の衣装も自分たちで作ることを聞くと、「楽しそう!早く作りたいな」「ドラキュラみたいにマントがいいな」など目を輝かせながら話したり、考えていた子どもたち。お菓子を入れる袋の制作では、ドーナッツを作る際に「これを押さえておくね。」「ありがとう!」と友だちと協力しながら作っていたのが印象的でした。作った仮装を着てファッションショーをする為に、飾り付けも意見を出し合いながら行いました。 <中川>

